

# 社協だより



## 令和6年度

## 協働型災害ボランティアセンター運営訓練

近年、全国的に自然災害が頻発しており、宮崎県においても8月に日向灘を震源とする地震が発生し、最大震度6弱の揺れを観測しました。南海トラフ大地震や首都直下型地震等の大規模災害の発生も懸念されており、地域の一人ひとりが「我がごと」として災害について考えていく必要があります。

日向市では、災害ボランティアセンターと関係団体や地域の関係者が連携・協働して被災者支援を展開していくための備えとして、協働型災害ボランティアセンター運営訓練を開催しました。

# 新年のごあいさつ

日向市社会福祉協議会 会長 黒木正一



## はじめに

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また旧年中は、本会の運営・事業の推進につきまして、深いご理解とご協力を賜りまして心よりお礼申し上げます。私たちを取り巻く環境は、日常生活の物価高や異常気象、地震など予測しがたい課題に左右された年でありました。特に、能登半島の地震は発生から1年を迎えますが、復旧・復興の見通しが予測しがたい状況にあります。

本会からも珠洲市災害ボランティアセンターに職員3名を派遣し、復興支援に参画をしたところです。



## 使命感を持って

2025年の干支は「乙巳（きのと・み）」です。この年は「成長や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年」といわれています。本会も令和5年策定の日向市地域福祉計画、日向市地域福祉活動計画を核として、地域住民、福祉施設、関係者と共に介護予防事業の創出や人口減少・超高齢社会などに伴う課題の解決、地域を担う次世代の福祉人材の育成等、多様性のある社会福祉事業運営に柔軟に対応していきたいと考えています。これからの日向市の将来を見据えた事業展開を実施していきます。

誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することが社会福祉協議会の使命です。今年がどのような年になるかを予想することは困難ですが、日向市行政をはじめとする関係機関と協働し、職員総力を持って地域の福祉力の向上を実践していきたいと思ひます。

## 結びに

超高齢社会に突入している日向市においては健康寿命を延ばし、地域をともに創っていく社会「共生社会の実現」が第一義でございます。今年も喜びを積み重ねる地域共生社会の実現に向けて邁進いたしてまいります。

皆様のご指導ご鞭撻をお願いし、新年のごあいさつとさせていただきます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます



## 令和6年度 宮崎県共同募金会日向市共同募金委員会

# 「第2回 審査委員会」を開催しました！

日向市共同募金委員会では、共同募金の助成計画や助成先の審議を図るため、年に数回審査委員会を開催しています。令和6年11月18日(月)、今年度2回目となる審査委員会を開催しました。歳末たすけあい助成事業につきまして、今年度の助成先が下記のとおり決定しました。

### ■ 施設入所者見舞品贈呈 (9施設44名 計:32万円)

- 日向市内の児童養護施設における入所者への見舞品 (1施設21名)
- 宮崎県内の児童養護施設における日向市出身の入所者への見舞品 (6施設21名)
- ハンセン病療養施設における日向市出身の入所者への見舞品 (2施設2名)

### ■ 公募助成金事業 (20団体 計:40万円)

- 地域におけるたすけあい及びふれあい活動への活動費  
世代間交流 (餅つき、グラウンドゴルフ等)  
正月用寄せ植え、高齢者・障がい者とのクリスマス会



審査委員会の様子



【問合せ先】宮崎県共同募金会日向市共同募金委員会

担当:河野

## ◇◇◇令和6年度「福祉賛助会費」ありがとうございました(途中経過)◇◇◇

企業や団体の皆様に社協の「福祉賛助会員」として、年度毎に「福祉賛助会費」(1口10,000円)のご協力をお願いしています。本年度ご協力いただいている法人・団体等の皆様です。 ※( )内は口数、順不同・敬称略

- |                             |                        |                             |
|-----------------------------|------------------------|-----------------------------|
| 1 医療法人天生堂天生堂医院(1)           | 18 卓洋運輸有限会社(1)         | 35 株式会社内山建設(1)              |
| 2 全山労宮崎同友会本部(2)             | 19 株式会社森崎建設工業宮崎支店(1)   | 36 株式会社創建(1)                |
| 3 医療法人おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科(1) | 20 有限会社美徳さくら薬局(1)      | 37 有限会社クリーン日向(1)            |
| 4 医療法人社団楠友会なかむら内科循環器内科(1)   | 21 高鍋信用金庫日向支店(1)       | 38 アクティブ情報システム株式会社(1)       |
| 5 医療法人誠和会和田病院(2)            | 22 有限会社天領うどん本店(1)      | 39 山崎精肉店(1)                 |
| 6 旭建設株式会社(1)                | 23 チトセホーム株式会社(1)       | 40 医療法人社団慶城会瀧井病院(1)         |
| 7 株式会社コーソク(1)               | 24 株式会社宮崎太陽銀行日向支店(1)   | 41 カンショク株式会社(5)             |
| 8 八興運輸株式会社(1)               | 25 中村眞税理士事務所(1)        | 42 なおの耳鼻咽喉科(1)              |
| 9 医療法人社団紘誠会尾池歯科医院(1)        | 26 九州労働金庫日向支店(1)       | 43 吉原建設株式会社日向支店(1)          |
| 10 宮前建設株式会社(1)              | 27 企業組合富高薬局(1)         | 44 家村内科(1)                  |
| 11 東洋プロパン瓦斯株式会社(1)          | 28 建和会(日向地区建設業協会)(1)   | 45 公益社団法人日向市シルバー人材センター(1)   |
| 12 社会医療法人泉和会千代田病院(1)        | 29 医療法人社団広和会古賀内科胃腸科(1) | 46 株式会社アップス(1)              |
| 13 たけなか耳鼻咽喉科(1)             | 30 株式会社辰工務店(1)         | 47 株式会社日向衛生公社(2)            |
| 14 株式会社九電工日向営業所(1)          | 31 日向市役所係長会(1)         | 48 有限会社ふじファーマシーフラワー薬局みみつ(1) |
| 15 株式会社福丸(1)                | 32 株式会社フレンド薬局(1)       | 49 和光コンクリート工業株式会社(1)        |
| 16 株式会社柏田電業社(1)             | 33 有限会社北部開発(1)         | 50 耳川広域森林組合(1)              |
| 17 株式会社日向製錬所(1)             | 34 有限会社マツオカ(2)         | 51 医療法人杏林会三股病院(2)           |
- その他匿名 3件

本年度も多くの企業や医療機関、団体の皆様にご協力をいただいております。いただいた会費は、地域福祉活動を推進するための貴重な財源として大切に活用させていただきます。引き続き「福祉賛助会」の会員募集中です。地域福祉の推進にご支援、ご協力をお願いします。

※社協会員制度・寄付金等についての詳細は、総務課 総務係までお問合せください。

# 令和6年度協働型災害ボランティアセンター運営訓練



災害時に備えた取り組みの一環として、協働型災害ボランティアセンター運営訓練を開催しました。本訓練は、11月15日(金)、11月24日(日)の2日間開催され、10団体73名が参加しました。

災害ボランティアセンターとは、被災された方々ができるだけ早く「ふだんの暮らし」を取り戻せるように支援することを目的に、災害時に設置されるものです。被災者から困りごとを解決したり、誰かのために活動したいという気持ちで集まった災害ボランティアを調整し、ボランティアの方々の力を被災された方に繋ぐという役割があります。

災害ボランティアセンターは、基本的に社会福祉協議会が主体となり、普段からの関係団体とのつながりや社協の全国的なネットワークなどを活用しながら運営を行っていきます。しかし、運営していくうえで必要になる資機材や人材等の資源の確保は、災害の規模や種類によっても様々であり、地域の関係団体との協力が必要不可欠になります。

災害時に連携・協働していく団体が平時から災害ボランティアセンターについてともに考え、備えを進めていく機会とすることを目的に今回の訓練を開催しました。

## 【参加団体】

日向市 防災推進課	日向市民生委員児童委員協議会	日向市東郷町災害ボランティア連絡協議会
日向市 福祉課	日向青年会議所	宮崎県防災士ネットワーク日向・東臼杵支部
日向市 高齢者あんしん課	日向ライオンズクラブ	
日向市区長公民館長連合会	日向市ボランティア連絡協議会	

## 協働型災害ボランティアセンター運営訓練 1日目

### ●講義

災害ボランティアセンターの運営について  
～令和6年能登半島地震 災害派遣の経験を活かして～

### ●グループワーク

それぞれの立場から「自分たちにできること」について考える。

能登半島地震における災害派遣として、石川県の珠洲市で活動した職員より、現地の様子や災害ボランティアセンターの状況について報告がありました。

報告の中には、「災害時は想定外なことが必ず起こる」という話があり、想定外を事前に一つでも減らしておくこと、また起こってしまった際にすぐ連携・協力できるような体制を整えておく必要があるということを参加者にお伝えしました。

グループワークでは、災害時にそれぞれの立場から「自分たちにできること」について考え、人的支援・物的支援・場所の提供に分類し、各グループで共有しました。

出されたアイデアの中には、資機材の提供に限らず、手話サークルの方が「災害時に手話通訳ができる」、看護師をされていた方が「救護班の役割が担えそう」など参加者それぞれの視点から強みを活かした様々なアイデアが活発に出されました。

## 協働型災害ボランティアセンター運営訓練 2日目

### ●訓練（グループワーク形式）

1日目に考えた「自分たちができること」についてのアイデアをより具体的なものにしていく。

1日目に出されたアイデアを実現可能なものに近づけていくために、各団体ごとのグループで協議を行いました。

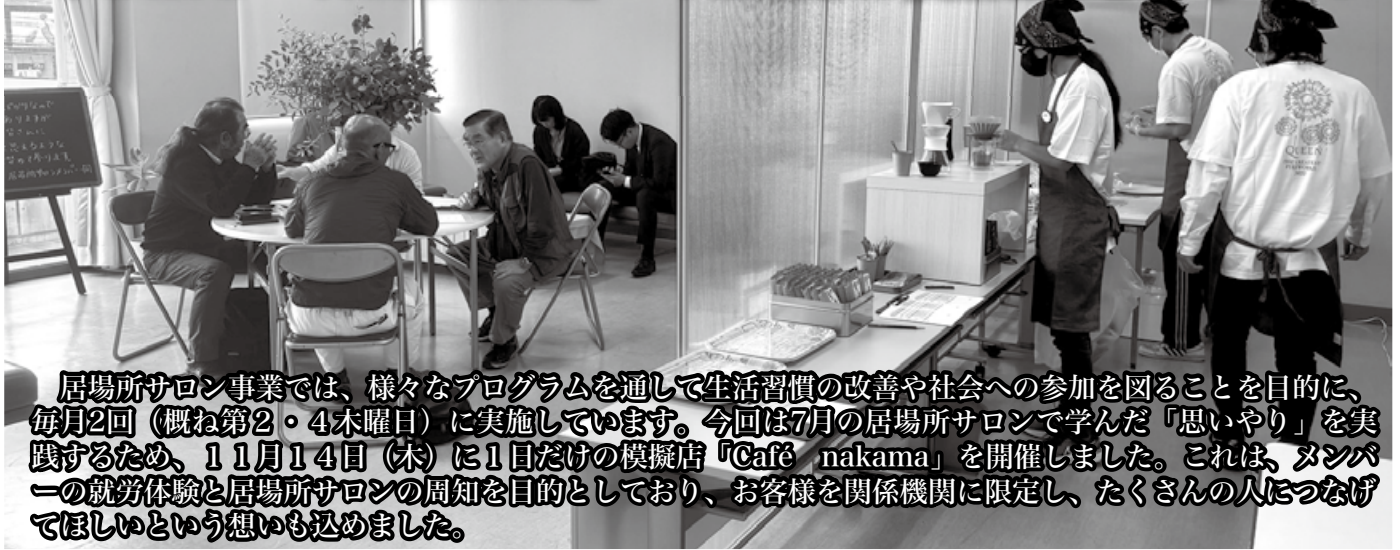
訓練の中で、「資機材倉庫の運用ができる」といった新たな提案があったグループや協定内容の見直しを行ったグループなど、各団体ごとに具体的な話し合いが行われ、本会としても、これから災害時への備えを進めていく中でのヒントや学びが多く得られた貴重な機会となりました。

今後は、今回の訓練で得られた内容をもとに災害に関する取り組みを進めていくとともに、様々な団体を協働型災害ボランティアセンターに巻き込んでいけるよう推進していきます。



担当：藤田

# 「Café nakama」 1日限定模擬店オープン!



居場所サロン事業では、様々なプログラムを通して生活習慣の改善や社会への参加を図ることを目的に、毎月2回(概ね第2・4木曜日)に実施しています。今回は7月の居場所サロンで学んだ「思いやり」を実践するため、11月14日(木)に1日だけの模擬店「Café nakama」を開催しました。これは、メンバーの就労体験と居場所サロンの周知を目的としており、お客様を関係機関に限定し、たくさんの人につなげてほしいという想いも込めました。

## 運営会議

カフェをどんな空間にしたいか、メニューの決定、盛り付け方、食べやすさなど、お客様の立場になって一つ一つ考えました。また、関係機関への招待状や店内のメッセージにもこだわり、準備までに話し合いを重ねました。



## オープン前の準備

接客に不安のあるメンバーからの希望もあり、シュミレーションを行いました。実際言葉にして接客するとイメージ通りにできず苦戦することもありましたが、メンバーで確認し改善点も話し合うことができました。カフェの設営や食材の買い出しも予算を考えながら協力して行い、食品を提供するお店の人の苦勞に気づくこともできました。また、当日の午前中には、衛生管理を徹底しながらクレープ生地作りを行い、お客様に提供できる品質の良さにも気を配りました。



接客のシュミレーション



カフェ店内の設営



スーパーにて食材の買い出し



クレープの生地づくり

## 模擬店オープン

オープンと同時にお客様が次々に来店され、接客も調理も予想以上の忙しさに戸惑いましたが、お客様に対して、そして一緒に働くメンバーに対しても、最後まで「思いやり」を持って行動することができました。お客様からは「接客も丁寧で、コーヒーもクレープもとてもおいしかった」「いつもの会議室が、ゆったりとした場所になりびっくりしました」などの感想をいただきました。メンバーも「やればできることがわかった」「自分の得意なことを活かしてよかった」など、疲労感と同時に達成感も味わうことができ、自分の新たな可能性に気づくことができる貴重な経験になりました。



軽快な音楽がお出迎え♪



お客様同士の交流も



こだわりの  
ハンドリップコーヒー



カフェをやり遂げたメンバーたち

問合せ先: 日向市生活相談・支援センター心から 居場所サロン事業 (TEL: 52-1010) 担当: 古田

～共に生き ともに歩もう 認知症～

## 中央圏域認知症フォーラムを開催しました



認知症は誰もがなり得るものであり、家族や友人が認知症になることを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。他人ごとではなく、住民一人ひとりが自分たちのこととして認識することが重要です。認知症への理解を深め、誰もが安心して暮らせる地域づくりを考えることを目的に、令和6年10月24日(木)中央圏域認知症フォーラムを開催しました。



講師：医療法人向洋会 協和病院  
作業療法士 桜川淳也 氏

### 講話 認知症の正しい理解と対応について

協和病院作業療法士の桜川淳也氏より、認知症の症状や原因疾患など医学的観点からの説明、当事者の心理的ニーズなどの説明がありました。また当事者の思いに焦点を当てた対応の仕方については、「共感的なサインを与える（相づち、相手の言葉を繰り返す）」など、参加者にとっても実践しやすい方法を学ぶことができました。



グループワークの様子

### グループワーク ①事例をもとに考える ②『自分だったら…』を考える

①架空の事例（Aさん女性88歳）について、どんな支援が入っているか、さらにAさんがAさんらしく暮らすために、どのような支援があればよいかを考えました。

②『自分だったら…』自分らしく暮らしていくためには、どんな支援があったらよいと思うかを考え、みんなで意見を共有しました。

#### 【参加者の感想】

- ・自分のこととして真剣に考えることができました。今後、夫婦間でも話し合っていかなければとも思いました。
- ・認知症をいつかの我がこととして受け入れる準備の一段階として受講できました。
- ・認知症初期集中支援チームについて知ることができてよかった。



担当：赤木

## 日向市社会福祉施設等連絡会 部会別研修報告



講師のChildファーストみやざき  
廣川 真美 氏

-日向市社会福祉施設等連絡会(以下「施設連」)において、児童施設部会が不適切保育に関する研修会を開催!!-

施設連では、自分たちの資質向上を目的に、自主的にテーマを選び、毎年度、全体や部会別、または部会合同で研修会を実施しています。

研修テーマについては、会員に昨年度行ったアンケートで「不適切保育について学びたい」という声が寄せられていましたので、今年度は「不適切保育を考える～防止から質の高い保育の実現へ～」と題した研修となりました。

研修会は令和6年12月4日(水)、日向市総合福祉センター2階の集会室にて開催しました。

講師には宮崎市から、「Child Firstみやざき」の廣川真美氏をお迎えし、講演とグループワークを通じて深い学びを得ることができました。研修会の内容は、「不適切な保育」とは何なのかということから、不適切な関係が子どもにどんな影響を与えるのか。そして職員間で話し合うことや、現場任せにせず、管理者も含めた全員で取り組むことの大事さ。そして、子どもの人権を守るために、どう保育の質を確保していくのかということ学びました。また終わりの方で、「遊び」を活用した保育についてもアイデアをいただきました。

参加者からは、「もっとじっくりお話を聞きたいです。持ち帰り自園で共有したいと思います。」「不適切保育から距離をおいた保育がたくさんできる、あそびについてもっと深めていきたいと思いました。」といった声が寄せられました。

今後も施設連では、様々な企画によって、職員のスキルアップや人権の確立、地域福祉の実現に向けた研修会を継続的に開催していきます。



熱心に聞き入る参加者

担当：黒木

# じどうかん・センターだより

指定管理者として日向市から管理を受託して、事業運営を行っています。

あけましておめでとうございます。今年もみなさまに楽しんで頂けるよう  
年間行事を計画していきます。よろしくお願ひいたします。

だいおうだにじどうかん

大王谷児童館 ☎：66-1177

1月29日(水)

『鬼はそとー！福はうちー！』(幼)

☆かわいい鬼の制作をした後、みんなで  
楽しくあそびましょう♡

☎時 間：10：30～11：30

☎場 所：15組



1月31日(金)

『豆まき』(小)

☆みんなで元気に豆まきだー！鬼をやっつけて  
お菓子まきに参加しよう！

☎時 間：15：30～16：30

☎定 員：30名



2月15日(土)

『お店屋さんごっこ』(小)

☆好きなものが買えるかな？  
みんなでわいわい楽しみましょう♪

☎時 間：14：00～15：30

☎定 員：30名



2月22日(土)

『パフォーマンスショー』(全)

☆パフォーマー“かめちゃん”によるショータイム!!  
今年も盛り上がること間違いなし♪

☎時 間：14：00～15：30

☎定 員：30名



ひちやじどうせんたー

日知屋児童センター ☎：52-8443

1月30日(木)

『おにをやっつけよう』(幼)

☆みんなで悪いオニをやっつけよう!!

☎時 間：10：30～11：30

☎場 所：15組



1月31日(金)

『豆まき』(小)

☆2月3日は、節分の日！

みんなで元気に豆まきをするよ！

☎時 間：15：30～16：30

☎定 員：30名



2月8日(土)

『人形劇』(全)

☆「のべおか風と土の学校」の皆さんによる人形劇があるよ！  
どんなお話をしてくれるのか楽しみにしててね！

☎時 間：14：00～15：00

☎場 所：日知屋公民館 小会議室

☎定 員：40名



2月22日(土)

『フラワーアレンジメント』(小・中・高)

☆お花の美しさや香りに包まれながら

フラワーアレンジメントをしてみませんか

☎時 間：14：00～15：00

☎定 員：20名



● 行事はいずれも無料で参加できますが、必ず事前  
● にお問合せください。

● 定員になり次第締め切りとさせていただきます。

● ※対象者の表記について

● ・幼・・・幼児親子

● ・小・・・小学生

● ・中・・・中学生

● ・高・・・高校生

● ・全・・・幼児親子、小学生、中学生、高校生

Instagram

情報発信しています♪



HICHIYA\_JIDOU



DAIYOU\_JIDOU

## ご寄付者紹介



株式会社コーソク主催の「第20回コーソクグループチャリティゴルフ」実行委員会様よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。



一般社団法人日向青年会議所様より「62th The Party With JC 2024」のチャリティー抽選会の益金をご寄付いただきました。ありがとうございました。



公益社団法人宮崎県北法人会日向支部様よりチャリティーゴルフ大会において、ご支援いただいた寄付金をご寄付いただきました。ありがとうございました。

皆様からのご寄付は日向市の福祉向上のために使われます。

## 香典返し・一般寄付ありがとうございました。

〈香典返し〉敬称略

令和6年10月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
黒木勝朗	黒木智子	東草場
柳田みさを	柳田勅吾	切島山2
那須徳子	那須秀敏	八重原
藤山健一	藤山小夜子	切島山2
黒木すみ子	黒木勝洋	落鹿
甲斐チツ子	甲斐久四郎	越表
(株)藤本産業	藤本春夫	比良
三樹誠光	三樹重利	曾根
海野真里	海野美知代	小野田
黒木洋美	黒木昭幸	小野田

〈物品寄贈寄付者〉敬称略

令和6年10月分

氏名	地区	物品
伊東和世	北町2	紙おむつ
三樹誠光	曾根	紙おむつ

〈香典返し〉敬称略

令和6年11月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
加形智代美	加形寿光	曾根
黒木春代	黒木清志	堀一方
谷澤ケサヨ	矢野伸一	仲深
山本幸彦	山本セツ子	向江町
川口吉直	川口貴史	日向台
黒木捷子	黒木善一	西川内
那須美代子	那須宗隆	向江町
佐藤むつ子	佐藤國子	広見
黒木暎憲	黒木スズエ	寺迫
白川ユミ子	白川達雄	金ヶ浜
山崎久義	山崎ミチ子	花ヶ丘
黒木蔵一	黒木キミ子	奥野
日高尚子	日高培郎	本町
假野ハル子	假野幸光	高見橋通り
黒木昇子	黒木万吉	高砂
小林美保子	小林健司	福瀬
宮内友行	宮内ミツ子	駅通り
藤原美知代	藤原正	広見
田中宏太	中野千代子	亀崎

〈一般寄付金〉敬称略

令和6年11月分

氏名	金額
和心会	金一封
第20回コーソクグループチャリティーゴルフ 実行委員長 副社長 西村一女子	104,000円

〔発行者〕

社会福祉法人

日向市社会福祉協議会

〔日向市生活相談・支援センター心から〕  
〔日向市ボランティア・市民活動センター〕

この情報誌は市民の皆様からいただいた社協一般会員会費で作られています。奇数月に発行。



〔日向本所〕

〒883-0034 日向市大字富高207-3

日向市総合福祉センター

TEL(0982)52-2572/FAX(0982)52-9562

ホームページアドレス <http://hyuga-shakyo.or.jp/>

〔東郷支所〕

〒883-0102 日向市東郷町山陰丙1265-2

日向市東郷地区総合福祉センター

TEL(0982)69-2116/FAX(0982)69-2274

Eメールアドレス [hyuga207@eagle.ocn.ne.jp](mailto:hyuga207@eagle.ocn.ne.jp)



この情報紙は再生紙を利用しています。

印刷所 有限会社 第一印刷